

東っ子通信 1月号



令和7年1月8日(水)
CS新宮町立新宮東小学校
児童数 760名
TEL: 963-1777

新しい年を迎えました

令和7年になり、正月を清々しくお迎えになられたことと思います。保護者の皆様、地域の皆様方にとりまして、健やかで幸多い年になることを願っております。さて、今日から3学期が始まりました。冬休み中大きな事故もなく、子どもたちが元気に登校してくれていることにまずは安心しているところです。しかしインフルエンザ等の流行も報道されており、予断を許さない状況は変わりません。3学期もよりよい教育活動を進めてまいりたいと思います。本年も、どうぞよろしくお願いいたします。

ご家庭における子どもたちの見守りを引き続きお願いします

これまでも、新学期を迎える中、生活リズムが整わない子どもたちがみられます。そこで、福岡県教育委員会が不登校対策強化事業として作成したリーフレット「保護者のアクション3」を添付しております。家庭で気を付ける未然防止のアクションや、早期発見・早期対応のアクションなど、家庭や学校が取り組むことについて書いてあります。お子さんの変化に気付くための参考にさせていただきます。また、ご相談されたいことなどがありましたら、学校へご連絡ください。

24時間あなたの電話を待っています!
毎日土・日・祝日もいつでもどんなことでも

子どもホットライン24

092-641-9999
e-mail: hotline24@pref.fukuoka.lg.jp



24時間子どもSOSダイヤル: 0120-0-78310

年齢別レーティング制度をご存じですか?

子どもたちのお年玉の使い道で多いのが“ゲームの購入”です。そこで保護者として気を付けなければならないのが「年齢別レーティング制度」です。市販のゲームソフトやアプリ(無料でダウンロードできるものも含む)には『対象年齢』があります。パッケージやダウンロード画面には、右図のようなマークがありますので、購入・ダウンロードの前に必ずチェックし、お子さんと一緒に確認をさせていただきます。どんなに興味を示しても、対象年齢まで我慢させることも大切ですので、よろしくお願いします。

市販のゲームは、パッケージに記載

全年齢対象	12才以上対象	15才以上対象	17才以上対象	18才以上対象

APPストアではこのように表記

4+	9+	12+	17+
4才以上対象	9才以上対象	12才以上対象	17才以上対象

Google playではこのように表記

3+	7+	12+	16+	18+
3才以上対象	7才以上対象	12才以上対象	16才以上対象	18才以上対象

【お知らせ】

- 登校時間は、7:50~8:25です。この間に学校に着くように家を出してください。合わせて、歩いての登校にご協力ください。けが等で車の送迎が必要な場合は、担任に連絡してもらえれば「許可証」をお渡します。

【令和6年度末の主な行事予定】

- 2月 4日(火) 新1年生入学説明会
- 2月 18日(火) 学習参観(全学年)
- 3月 6日(木)
職員研修のため全学年13:00 下校
- 3月 14日(金) 卒業証書授与式(6年)
- 3月 19日(水) 給食最終日(1~5年)
- 3月 24日(月) 修了式(1~5年)

【令和7年度始めの主な行事予定】

- 1学期始業式 4月7日(月)
- 入学式 4月10日(木)
- 全国学力・学習状況調査(6年)
4月17日(木)

※ 現時点での予定ですので、変更する可能性があります。ご了承ください。

一緒に取り組もう!! 不登校の未然防止と 支援のための家庭の取組

ACTION 3!!

保護者の アクション3!!



! 福岡県の不登校は増加傾向にあります!

本県では、不登校児童生徒数は増加傾向にあります。
令和元年度は、8,000人を超え、大変深刻な状況です。

本県の不登校児童生徒数の推移(国公立小中学校)



! 不登校はどの子供にも起こりうる!!

不登校は、その要因・背景に、学校、家庭、そして社会の様々な問題が複雑に絡みあっており、

特定の子供に特有の問題があることによって起こるのではなく、どの子供にも起こる可能性があります。

不登校の時期が休養や自分を見つめ直す等の積極的な意味をもつことがある一方で、学習の遅れ等や社会的自立へのリスクが存在します。

不登校の定義

不登校とは、年間30日以上欠席の児童生徒のうち、「何らかの心理的、情緒的、身体的あるいは社会的要因・背景により、児童生徒が登校しないあるいはしたくてもできない状況にあること(ただし、病気や経済的な理由によるものを除く)」をいいます。

「令和元年度児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より

! 家庭と学校が協力した支援を進めるために!!

子供のために家庭と学校等が協力し合うことが大切です。登校しふりがある等、兆候に気付いた段階で学校へ気軽に相談しましょう。

また、**学校ではスクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーといった専門的な知識を有するスタッフと相談することができます。**担任や教育相談担当者等を通じて相談を申し込むことができます。

さらに、欠席が続くようであれば、最寄りの**教育支援センター(適応指導教室)**等に相談することも有効です。学校や市町村(学校組合)教育委員会を通じて相談を申し込むことができます。

スクールカウンセラーとは…

臨床心理の高度な専門性を有する「心の専門家」です。子どもや保護者との相談活動を行います。

スクールソーシャルワーカーとは…

社会福祉士等の「福祉の専門家」です。福祉機関等と協力して子どもたちを支援します。

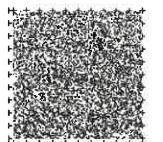
教育支援センター(適応指導教室)とは…

不登校児童生徒が社会的に自立できるように学習や集団への適応等の相談・指導等を行う教育委員会が設置している施設です。

不登校への取組は、**新たな不登校を生まないための取組**と**不登校になった児童生徒への支援**の両方が大切です。

生活や学びの場である家庭・学校を魅力あるものとし不登校を未然に防ぐ努力を徹底しながら、不登校の前兆を示すなど初期の段階にある子供の変化に気づき、早期の対応を迅速かつ的確に行うことが重要であり、これには**家庭の協力がより一層必要**です。

そこで、家庭で具体的にどのように取り組んでいけばよいかをまとめたものが、「**保護者のアクション3**」です(裏面参照)。ぜひ、学校と協力して、一緒に取り組みましょう。





すぐに、必ず、みんなで、取り組みましょう!

ステージ1

アクション1 **習 慣**

アクション2 **人間関係**

アクション3 **自尊感情**

未然防止のアクション

- 早寝・早起きを励行し、顔を見ながら挨拶をしましょう。
- 1日のうち、決まった時間に机に向かうことを習慣づけましょう。取らせましょう。
- 毎日、少しの時間でも、子供と話をしましょう。
- 子供に、人間関係をつくる経験を積みませましょう。
- 地域の大人として、地域の子供と挨拶を交わしましょう。
- 機会あるごとに「あなたは大切な存在である」ことを伝えましょう。
- 学習に対する努力の姿勢や過程を認め、褒めましょう。
- 家庭で役割を持たせ、家族に貢献できていることを実感させましょう。



ステージ2

アクション1 **早期発見**

アクション2 **早期対応**

アクション3 **学 校**

早期発見・早期対応のアクション

- 遅刻や欠席日数(月に3日の欠席)に敏感になりましょう。
- ゲーム・ケータイ・スマホなど
- 子供の友達関係、遊び、持ち物、服装などに気を配りましょう。の利用状況を把握しましょう。
- 子供が不調を訴えたら「心配している気持ち」を伝えましょう。
- 子供の生活リズムに気を配り、規則正しい生活をさせましょう。
- 子供が不安や悩みを抱えていないかさりげなく話をしましょう。
- 日頃から学校の通信等にしっかり目を通しましょう。
- 何かあったときだけでなく、日頃から担任と連絡をとりあいましょ。
- 気になることがあったら、直ちに家庭の様子を学校に伝えましょう。



ステージ3

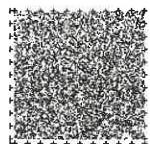
アクション1 **受 容**

アクション2 **支 援**

アクション3 **連 携**

不登校になった場合のアクション

- 子供とじっくり話し、最後まで聴きましょう。
- 期待しすぎず、子供の小さな
- 子供の気持ちを否定せず、まず安心させましょう。変化を探し、褒めましょう。
- 本人の好きなこと、得意なことから少しずつかわりましょう。
- 欠席した日でも規則正しい
- 焦って解決しようとせず、今できることから始めましょう。生活をさせましょう。
- 1人で抱え込まず、家族をはじめ周りの人に協力を求めましょう。
- 継続的に学校と連絡を取り、必要な情報を学校に伝えましょう。
- スクールカウンセラーなどの専門家や教育支援センター等の関係機関に積極的に相談しましょう。



家庭で取り組んでいて、
迷ったとき、困ったときには
相談しましょう!

相談窓口紹介

匿名でも相談できます。秘密は守られます。

子どもホットライン24
(24時間対応)

- ・福岡地区 092-641-9999
- ・北九州地区 0949-24-3344
- ・北筑後地区 0942-32-3000
- ・南筑後地区 0942-52-4949
- ・筑豊地区 0948-25-3434
- ・京築地区 0979-82-4444
- ・メールでの相談の場合(各地区共通)
hotline24@preffukuokalgjp

福岡市子ども総合相談センター
(年末年始を除く24時間対応)

・092-833-3000

北九州市子ども相談ホットライン
(24時間対応)

・093-881-4152

少年サポートセンター
(祝日・年末年始を除く月～金曜日9:00～17:45対応)

- ・ハートケア中央 092-588-7830
- ・ハートケア北九州 093-881-7830
- ・ハートケアくろめ 0942-30-7867
- ・ハートケアふくおか 092-841-7830
- ・ハートケアいづか 0948-21-3751